



社員が聞きに来るくることが、 そんなに都合が悪いのですか！？

6月27日に昇給通知と夏季手当の通知書を受け取った社員が、不当にもカットされていることが判明し、その理由についてと「5月28日に車両所で発生したあわや労災事故」について佐藤総務科長に聞いたところ、「ここではお答えする必要はありません。」と何度も答えました。

7月8日に、再度、佐藤総務科長のところに行き、「ここではお答えする必要はありません」と言っていたのでどこならお答え頂けるのかを聞きました。佐藤総務科長は「そんなことは言ってません」と事実と違った返答をしました。

社員が、安全問題を聞きに行ってるのも関わらず、責任ある立場の管理者が事実と違う返答をすることはおかしいのではないのでしょうか？

聞きに行った社員2人は、紳士的に聞こうと思いましたが、小寺運転科長、安井指導科長、早川営業科長、藤原助役、大橋助役らが寄ってきて威圧行為を受けました。

私たちは、5月28日の発生した事実を隠蔽することなく、事実を公表し安全対策に取り組むべきだと思います。